

ニユース

72%が成果に結びついている

ブレインマークス、多種目販売実態調査

保険営業のコンサルティ

ングを行っている(株)ブレ

インマークスはこのほど、代

理店・保険会社を対象に、

インターネット調査『多種

目販売に関する実態・意識

調査』を実施し、その内容

を明らかにした。

この調査は、代理店が継
続的に業績を向上させるた
めに、「多種目販売を実現
する取り組み」や「顧客と
の接点強化」を考える上で
の基礎データ収集を目的と
して実施したもの。

回答結果をみると、多種
目販売に取り組んでいるの
は全体の86%、このうち72
%が成果に結びついている
と回答している。

調査概要

▽調査方法

インターネット調査

▽調査期間

2010年8月2日～22

日

▽調査対象

保険会社関係者・代理店

関係者

▽有効回答数

合計142人(保険会社

関係者・32人/代理店関

係者・109人/その

他・1人、平均47.2歳、

男性・139人/女性・

3人)

調査結果

1 多種目販売に対する取

り組み (n=142)

・積極的に取り組んでいる

61人

・まあまあ取り組んでいる

61人

・どちらでもない

11人

2 取り組んでいる理由は

(n=122/自由回答)

・損保の手数料だけでは今

後経営が成り立たなくな

ると思うから(代理店経

営)

・顧客の安全を守るために

は当然のこと(代理店経

営)

・縁のある大切な顧客を守

るため(代理店経営)

3 多種目販売の成果 (n

=122)

・とても結びついている

13人

・まあまあ結びついている

74人

・どちらでもない

14人

・あまり取り組んでいない

8人

・まったく取り組んでいな

い

1人

・あまり結びついていない

20人

・社内での意思統一

57人

・営業個人のレベルアップ

54人

・生保/損保の専任者教育

23人

・顧客への情報提供

104人

・顧客との接点強化

99人

・営業活動の組織化

49人

・代理店への積極的サポー

ト

22人

・その他

8人

6 積極的に代理店サポー

トに取り組んでいるイメ

ージのある保険会社 (n

1142)

・東京海上日動

32人

・AIU保険

9人

・アリコジャパン

9人

・三井住友海上

8人

・日本興亜損保

7人

・アメリカンファミリー

6人

・ソニー生命

5人

・損保ジャパン

5人

・オリックス生命

4人